

国内実践教育演習

ガイダンス資料 (5月25日)

【概要】

海辺と湖沼という多様な自然環境（潤沼、潤沼川、那珂川河口、大洗海岸など）をもつ大洗町をフィールドとして、「海辺と湖沼の水環境保全と地域活性化」に関する実践教育演習を行ないます。現地での観察調査を踏まえて、海岸開発による自然環境の変化、水産資源の保護などについて理解を深めるとともに、大洗町住民とも意見を交わしつつ、問題点の所在やその解決のための方策について検討し、現地の特性に即した地域活性化についても考えます。

【キーワード】

実践教育演習、水環境保全、海岸開発、水産資源の保護、茨城県大洗町、地域活性化

【到達目標】

- 1) 地域社会における環境問題の抽出と、それらの問題群のなかでの優先度を総合的な視点から判断できる。
- 2) 自らの専門性と環境との関係性を理解するとともに、問題解決に必要な専門性を修得する。
- 3) 地元の人々との協力のなかで、社会の中の多様な価値観や異なる立場の存在を踏まえ問題を解決するためのコミュニケーション能力を育成する。

【基本的な流れ】

- ・【事前学習】 9月のフィールド入りに先立ち、事前学習として四つのテーマ（1. 沿岸環境の生態系とハマグリ保護 2. 海岸開発とサンビーチ 3. 那珂川～潤沼における水環境 4. 潤沼としじみ漁）のいずれかを担当してもらいます。
- ・【フィールド演習】 「海／海岸グループ」・「河川／湖沼グループ」に別れ、現地での調査やヒヤリングを実施します。
- ・【ポスター作成】 メンバーと協力しながら調査の結果をポスターとしてまとめ、成果発表を行います。

【日程】 合同ガイダンス 5月25日（水） 本日

- ・ 演習概要説明

オリエンテーション 7月を予定

- ・ 担当課題の決定とグループ分け

大洗現地演習 9月28日（水）～9月30日（金）

- ・ 1日目午前：調査の目的・計画の確認、課題研究報告
- ・ 1日目午前～2日目午前：フィールド調査

※「海／海岸グループ」のテーマ

沿岸環境の生態系とハマグリ保護／海岸開発とサンビーチ

※「河川／湖沼グループ」のテーマ

那珂川～潤沼における水環境／潤沼としじみ漁

- ・ 2日目午後：自主研究
- ・ 3日目：ポスター作成・報告会

課題提出 9月末

- ・ レポートの提出（※インドネシア演習に参加する方は提出日を考慮します）

<注意事項>

- 食事・宿泊について

- ・ 宿泊：大洗町研修施設を利用します
- ・ 食事：皆でカレーを作ったり、バーベキューを行ったりします。

※食費・宿泊費は自己負担となります。全額5000円程度

- 保険

→ 履修に当たり傷害・賠償保険への加入が義務付けられます。

→ 「学生教育研究災害傷害保険・学研災付帯賠償責任保険」（大学入学時に入会案内）

未加入者には何らかの形で加入していただきます

※事前学習の一環として演習科目「ファシリテーション能力開発演習Ⅰ・Ⅱ（Ⅰは6月25日（土）・6月26日（日）、Ⅱは7月2日（土）・7月3日（日）水戸キャンパスで実施）も合わせて履修しておくことが望ましい※

